

社会資本総合整備計画 (愛知県 稲沢市)

平成28年2月

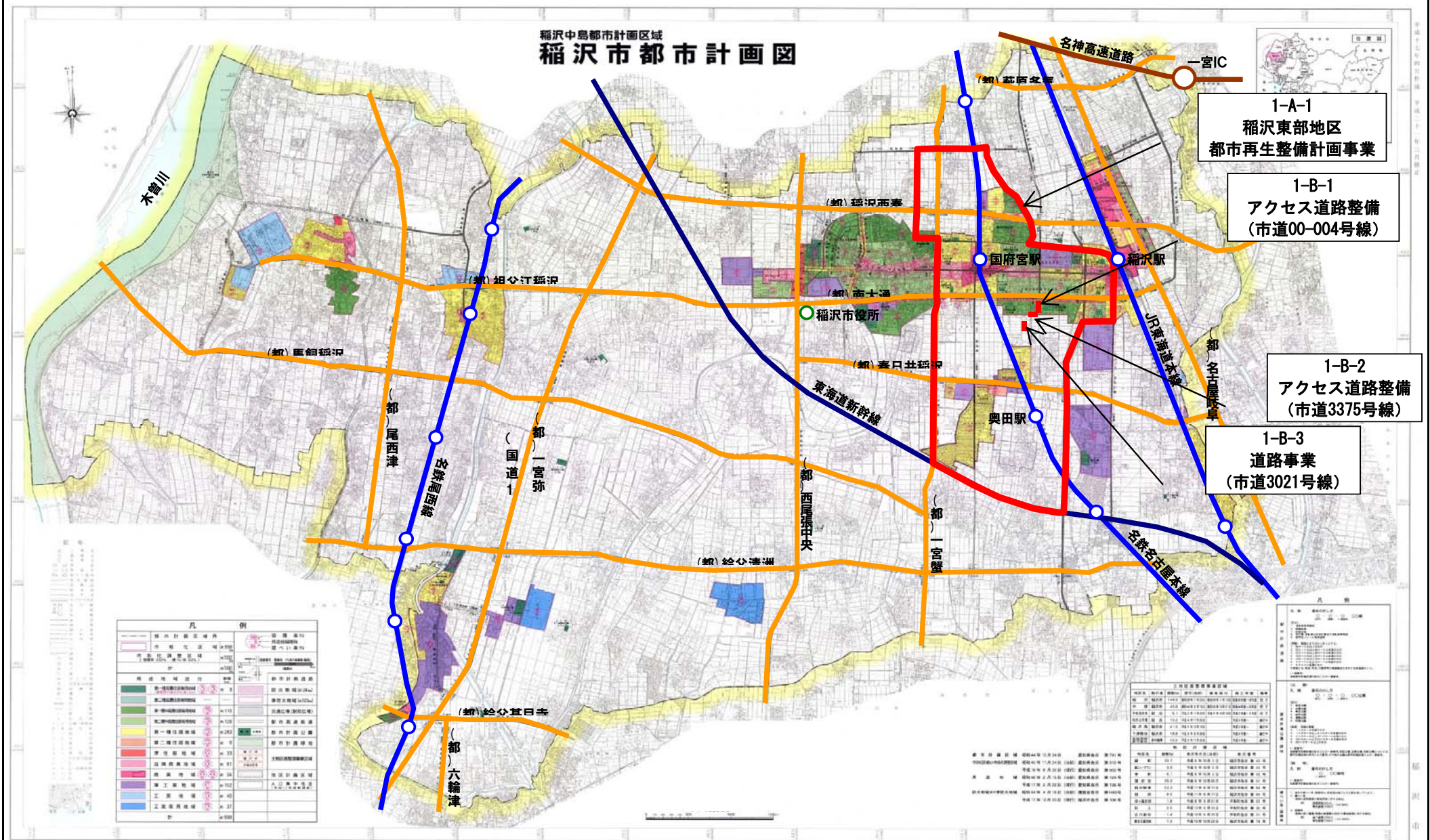
社会資本総合整備計画（市街地整備）

平成 28年 2月 日

計画の名称	3 まちなかの公共公益施設の再編による拠点機能強化を図り、これを活かした国府宮の中心市街地の拡大を推進する																																												
計画の期間	平成23年度～平成27年度（5年間）					交付対象	稲沢市																																						
計画の目標																																													
<p>本市のJR稲沢駅、名鉄国府宮駅の両駅周辺は、市民病院や市民センターといった公共施設のほか、国府宮神社をはじめとする寺社や稲葉宿などの歴史的な魅力ある街並みを有する中心市街地として形成されてきたが、公共施設の集約的配置がなされず、有効な土地利用が図られていない。また、JR稲沢駅に隣接した鉄道操車場跡地を中心とした区画整理事業により、市街地の拡大化が進み、さらに近年郊外部の幹線道路沿線での大規模商業施設の立地により、中心市街地の商業が衰退しており、これらのことから、公共施設の再構築と魅力あるまちづくりが課題となっている。</p> <p>こうしたことから、JR稲沢駅や名鉄国府宮駅など公共交通結節点に隣接し、市民会館や図書館の公共機能を有する市街地を「中心拠点区域」と位置付け、名鉄国府宮駅の南約1kmにある老朽化したUR長束団地の建て替えに伴い発生した大規模な空閑地に新市民病院を建設するとともに、交通の利便性を活かした公共交通アクセスの整備を進め、一連の公共施設を中心とした生活利便性の向上と魅力ある住環境整備により市街地の再構築を行うことで定住人口の増加を図る。</p> <p>また、郊外や緑辺の既存市街地においては、生産・物流機能の集積を進めるとともに、公的不動産や民間の低未利用地は用途区分や市街化調整区域に編入することにより、新たな開発をコントロールし、都市機能の拡散防止を図る。</p>																																													
計画の成果目標（定量的指標）																																													
<p>① アクセス利便性の向上等により、市民会館及び中央図書館の利用者の現状維持以上を目指す。</p> <p>② 施設の移転更新と周辺整備により、市民病院利用者の増加（計画利用者見込み値の達成）を目指す。</p> <p>③ 国府宮駅と公共公益施設間を結ぶ人にやさしい移動空間を確保するため、歩行空間整備率の増加を目指す。</p> <p>④ 計画区域内のまちづくり関係組織を立ち上げ、市街地再生に向けたまちづくりの機運を高める。</p>																																													
定量的指標の定義及び算定式																																													
<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="3"></th> <th colspan="3">定量的指標の現況値及び目標値</th> <th rowspan="3">備考</th> </tr> <tr> <th>当初現況値</th> <th>中間目標値</th> <th>最終目標値</th> </tr> <tr> <th>(H23当初)</th> <th>(H25末)</th> <th>(H27末)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>① 市民会館・中央図書館の稲沢市人口当りの年間利用頻度 (平成27年度人口は推計値：減少傾向)</td> <td>市民会館及び中央図書館利用者年間合計／稲沢市人口</td> <td>3.47 回/人・年</td> <td>3.49 回/人・年</td> <td>3.51 回/人・年</td> <td></td> </tr> <tr> <td>② 市民病院の稲沢市人口当りの年間利用頻度 (平成27年度人口は推計値：減少傾向)</td> <td>市民病院利用者（外来+入院患者）年間合計／稲沢市人口</td> <td>1.32 回/人・年</td> <td>1.61 回/人・年</td> <td>1.90 回/人・年</td> <td></td> </tr> <tr> <td>③ 国府宮駅と公共公益施設周辺間の歩行空間の整備率</td> <td>歩道整備面積／全道路面積（国府宮駅と公共公益施設周辺間）（%）</td> <td>31 %</td> <td>38 %</td> <td>47 %</td> <td></td> </tr> <tr> <td>④ まちづくり組織の団体数</td> <td>まちづくり関係の協議活動組織の団体数</td> <td>0 団体</td> <td>2 団体</td> <td>3 団体</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>												定量的指標の現況値及び目標値			備考	当初現況値	中間目標値	最終目標値	(H23当初)	(H25末)	(H27末)	① 市民会館・中央図書館の稲沢市人口当りの年間利用頻度 (平成27年度人口は推計値：減少傾向)	市民会館及び中央図書館利用者年間合計／稲沢市人口	3.47 回/人・年	3.49 回/人・年	3.51 回/人・年		② 市民病院の稲沢市人口当りの年間利用頻度 (平成27年度人口は推計値：減少傾向)	市民病院利用者（外来+入院患者）年間合計／稲沢市人口	1.32 回/人・年	1.61 回/人・年	1.90 回/人・年		③ 国府宮駅と公共公益施設周辺間の歩行空間の整備率	歩道整備面積／全道路面積（国府宮駅と公共公益施設周辺間）（%）	31 %	38 %	47 %		④ まちづくり組織の団体数	まちづくり関係の協議活動組織の団体数	0 団体	2 団体	3 団体	
	定量的指標の現況値及び目標値			備考																																									
	当初現況値	中間目標値	最終目標値																																										
	(H23当初)	(H25末)	(H27末)																																										
① 市民会館・中央図書館の稲沢市人口当りの年間利用頻度 (平成27年度人口は推計値：減少傾向)	市民会館及び中央図書館利用者年間合計／稲沢市人口	3.47 回/人・年	3.49 回/人・年	3.51 回/人・年																																									
② 市民病院の稲沢市人口当りの年間利用頻度 (平成27年度人口は推計値：減少傾向)	市民病院利用者（外来+入院患者）年間合計／稲沢市人口	1.32 回/人・年	1.61 回/人・年	1.90 回/人・年																																									
③ 国府宮駅と公共公益施設周辺間の歩行空間の整備率	歩道整備面積／全道路面積（国府宮駅と公共公益施設周辺間）（%）	31 %	38 %	47 %																																									
④ まちづくり組織の団体数	まちづくり関係の協議活動組織の団体数	0 団体	2 団体	3 団体																																									
全体事業費	合計 (A+B+C)	5,542 百万円	A	5,404 百万円 (うち提案事業分 2030百万円)	B	138 百万円	C	0 百万円	効果促進事業費の割合 (A(提案分)+C / (A+B+C))		36.6 %																																		
交付対象事業																																													
A1 基幹事業																																													
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考																														
1-A-1	都市再生整備計画	一般	稲沢市	直接	稲沢市	稲沢東部地区都市再生整備計画事業	稲沢市東部地区 A=640ha(道路・公園・地域生活基盤施設・高質空間形成施設等・地方都市リノベーション推進施設)	稲沢市	H23	H24	H25	H26	H27	5,404	別添																														
合計													5,404																																
B 関連社会資本整備事業																																													
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考																														
1-B-1	道路	一般	稲沢市	直接	稲沢市	アクセス道路整備（市道00-004号線）	L=200m	稲沢市	H23	H24	H25	H26	H27	45																															
1-B-2	道路	一般	稲沢市	直接	稲沢市	アクセス道路整備（市道3375号線）	L=100m	稲沢市						50																															
1-B-3	道路	一般	稲沢市	直接	稲沢市	道路事業（市道3021号線）	L=210m	稲沢市						43																															
合計													138																																
番号	一体的に実施することにより期待される効果														備考																														
1-B-1	基幹事業(1-A-1)に含まれる道路事業と一体的に実施することにより、国府宮駅と公共公益施設間を結ぶ人にやさしい移動空間の確保を促進する。																																												
1-B-2	基幹事業(1-A-1)に含まれる道路事業と一体的に実施することにより、国府宮駅と公共公益施設間を結ぶ人にやさしい移動空間の確保を促進する。																																												
1-B-3	基幹事業(1-A-1)に含まれる道路事業と一体的に実施することにより、国府宮駅と公共公益施設間を結ぶ人にやさしい移動空間の確保を促進する。																																												

活力創出基盤整備

計画の名称	3 まちなかの公共公益施設の再編による拠点機能強化を図り、これを活かした国府宮の中心市街地の拡大を推進する	交付対象	愛知県、稲沢市
計画の期間	平成23年度 ～ 平成27年度 (5年間)		



都市再生整備計画(第4回変更)

いなざわとうぶちく
稲沢東部地区

(地方都市リノベーション事業)

あいち いなざわ
愛知県 稲沢市

平成28年2月

・様式は、A4長辺側を、2箇所ホチキス留めすること。

様式1 目標及び計画期間

都道府県名	愛知県	市町村名	稲沢市	地区名	稲沢東部地区(地方都市リノベーション事業)	面積	640	ha
-------	-----	------	-----	-----	-----------------------	----	-----	----

計画期間	平成 23 年度 ~ 平成 27 年度	交付期間	平成 23 年度 ~ 平成 27 年度
------	---------------------	------	---------------------

目標

- 大目標 まちなかの公共公益施設の再編による拠点機能強化を図り、これを活かした国府宮の中心市街地の拡大を推進する
- 目標1 公共公益施設の利便性の向上による広域市民サービス拠点の強化
- 目標2 国府宮駅とその周辺施設を結ぶ人にやさしい移動空間の充実
- 目標3 中心市街地再生に向けた住民の関心、意識の向上

目次

平成28年2月

都市全体のリノベーション方針(都市構造再編を図るため、都市機能の拡散を防止する等の公的不動産のマネジメントも取り組みを含む)

本市のJR稲沢駅、名鉄国府宮駅の両駅周辺は、市民病院や市民センターといった公共施設のほか、国府宮神社をはじめとする寺社や稲葉宿などの歴史的な魅力ある街並みを有する中心市街地として形成されてきたが、公共施設の集約的配置がなされず、有効な土地利用が図られていない。また、JR稲沢駅に隣接した鉄道操車場跡地を中心とした区画整理事業により、市街地の拡大化が進み、さらに近年郊外部の幹線道路沿線での大規模商業施設の立地により、中心市街地の商業が衰退しており、これらのことから、公共施設の再構築と魅力あるまちづくりが課題となっている。

こうしたことから、JR稲沢駅や名鉄国府宮駅など公共交通結節点に隣接し、市民会館や図書館の公共機能を有する市街地を「中心拠点区域」と位置付け、名鉄国府宮駅の南約1kmにある老朽化したUR長束団地の建て替えに伴い発生した大規模な空閑地に新市民病院を建設するとともに、交通の利便性を活かした公共交通アクセスの整備を進め、一連の公共施設を中心とした生活利便性の向上と魅力ある住環境整備により市街地の再構築を行うことで定住人口の増加を図る。

また、郊外や縁辺の既成市街地においては、生産・物流機能の集積を進めるとともに、公的不動産や民間の低未利用地は用途区分や市街化調整区域に編入することにより、新たな開発をコントロールし、都市機能の拡散防止を図る。

まちづくりの経緯及び現況

計画地区は、名鉄名古屋本線国府宮駅の周辺で、稲沢市の中心市街地とその外延部にあたる。

国府宮駅周辺と、東方約1.5kmにあるJR東海道本線稲沢駅間の市街地は、昭和40年～50年代に区画整理事業により基盤整備がされており、公共施設は一定の水準にあるが、郊外部への大型商業施設の立地などから、商業環境や居住環境の面で魅力が薄れ、今後についても活力の低下が心配される。

このようななかで、国府宮駅の南南東約1.2kmにあるUR都市機構の稲沢団地の再生により、新たな空閑地が生まれ、この場所に稲沢市民病院の移転が計画された。新市民病院計画地の北側には、稲沢市立図書館、市民会館が隣接しており、市民病院と一体となる広域的な市民サービス拠点の形成が期待される。

そこで、広域的な市民サービスの向上とともに、計画地区の生活環境面での付加価値の向上を図ることで魅力ある都心空間が生まれ、既存商業の再生、定住人口の増加等による中心市街地の再生が期待される。

課題

- 新市民病院が現在の市民会館、図書館に隣接して建設されるため、これらの施設へのアクセス道路及び駐車場の機能強化を図る必要がある。
- 同様に、鉄道、バスなど公共交通機関や徒歩、自転車でのアクセス利便性の向上を図る必要がある。
- 広域的な市民サービス拠点の形成によって増加が期待される来訪者を、中心市街地へ誘導するような仕掛けとして、国府宮駅や国府宮神社周辺の景観整備や歩行者ネットワークの充実等市街地の魅力アップを行い、中心市街地の再生に向けた環境を整える必要がある。
- 市民病院等のサービス拠点の整備に伴い地域防災機能の強化を図ることや、長期的な展望で、新たな市街地の拡大、これらを具体化する市街地整備に向けた住民意識の醸成を図ることも必要である。
- 現市民病院跡については、市所有地と借地により構成されており、利活用については、市民、所有者との調整を図った後、求められる都市機能を設置する方向で検討していく必要がある。

将来ビジョン(中長期)【総合計画】

第5次稲沢市総合計画(H19.12)において、将来都市像「自然の恵みと心の豊かさ、人が輝く文化創造都市」を掲げ、市街地ゾーンについては、道路、上下水道、公園・緑地などの都市施設の充実を図り、環境や景観に配慮した住みよい住宅地の形成を図るとともに、「広域都市交流拠点」など、集客性を生かした都市機能の集積を図るとしている。また、市街地ゾーンの周辺部については、ニーズの高まりに応じ、将来的な市街化区域への編入も含めた市街化の進展を図るとしている。

稲沢市都市計画マスタープラン(H22.4)においては、基本理念「歴史・自然とともに、都市活力・産業活力あふれる市民参加の都市づくり」のもとに、主要な鉄道駅周辺(名鉄国府宮駅、JR稲沢駅)を中心とする市街地を都市拠点として位置づけ、商業・業務、文化・交流機能、公共公益機能、交通結節機能を整備・誘導することで、拠点機能の強化を図るとしている。また、名鉄国府宮駅及びJR稲沢駅から概ね1km圏内で、住居系新市街地の誘導を図る位置づけがあり、新市民病院建設予定地は、図書館、市民会館の集積した「文化の丘」を擁する文化的な生活ゾーンの形成を目指すこととされている。

リノベーション事業の計画

都市機能配置の考え方

郊外部においては、広域的な道路交通の利便性を活かして大規模工場が立地しており、今後も周辺環境との調和を図りながら、生産・物流拠点の集積を推進する。
中心拠点区域は、JR稲沢駅や名鉄国府宮駅など公共交通結節点に隣接していることから、公共交通の利便性を前提とした市民病院や市民センターなどの公共・公益機能の集積や、環境や景観に配慮した住環境機能の整備を進める。

目標を達成する上で必要な「地方都市リノベーション推進施設」「生活拠点施設」の考え方（民間事業者による事業継続の見込みや民間事業に対する行政の支援等を含む）

公共・公益機能や住環境機能を有する市街地に「中心拠点区域」を設定し、区域内にある空閑地に新市民病院を建設すると共に、住民が病院と隣接する既存の市民会館、図書館からなる一連の公共施設を一体的に利用できるようにアクセス道路、駐車場、および憩いの場となる公園を整備する。また、中心拠点区域における公共下水道、排水対策を一体的に整備する。
これにより、まちなかの公共施設の再編による拠点機能強化が図られ、国府宮の持つ魅力を活かした中心市街地の形成といった目標の達成に寄与するものと考えます。

地方都市リノベーションに必要なその他の交付対象事業等

当地区において、道路事業及び高質空間形成施設は「拠点施設やリノベーション施設へのアクセス性を向上させる施設整備」、公園整備事業は「リノベーション施設利用者を中心とした市民への憩いの場の供給」と位置付けています。これらの事業は、稲沢東部地区における中心拠点の形成に必要な事業であり、地方都市リノベーション推進施設である市民病院と一体的に整備を行うことで、中心拠点地区における都市機能の集積が図られ、本市の歴史・文化的資源を有する伝統拠点である国府宮駅周辺と一体となった生活・文化交流拠点の形成に寄与するものと考えます。

目標を定量化する指標

指 標	単 位	定 義	目標と指標及び目標値の関連性	従前値	基準年度	目標値	目標年度
市民会館・中央図書館利用頻度	回/人・年	市民会館・中央図書館の稲沢市人口当りの年間利用頻度 (平成27年度人口は推計値：減少傾向)	公共公益施設の利便性の向上による広域市民サービス拠点の強化を目標としていることから、人口当りの年間利用者数により利用頻度を指標とする。	3.47	H20	3.51	H27
市民病院利用頻度	回/人・年	市民病院の稲沢市人口当りの年間利用頻度 (平成27年度人口は推計値：減少傾向)	公共公益施設の利便性の向上による広域市民サービス拠点の強化を目標としていることから、人口当りの年間利用者数により利用頻度を指標とする。	1.32	H21	1.90	H27
歩行空間整備率	%	国府宮駅と公共公益施設周辺間の歩行空間の整備率 (歩道面積/道路総面積)	国府宮駅とその周辺施設を結ぶ人にやさしい歩行空間の充実を目標としていることから、歩道空間整備面積を整備率とする指標。	30	H22	47	H27
まちづくり組織の団体数	団体	まちづくり関係の協議活動組織の団体数	中心市街地再生に向けた住民の関心、意識の向上を示す指標	0	H22	3	H27

様式2 整備方針等

計画区域の整備方針	方針に合致する主要な事業
<p>○公共公益施設の交通アクセスの向上及び拠点空間の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> 図書館、市民会館および新たに建設される市民病院への主要なアクセス道路及び駐車場の整備を行うとともに、施設周辺の交通を円滑に処理する区画道路の整備を行う。 3つの公共公益的な施設が集積し来訪者が増加することから、公園を含む一体の街区の移動・回遊性を高めるような動線整備を行う。 市民サービス拠点の強化に伴い、周辺を含む地域の防災安全性を高めるため、公共下水道(調整池)及び広域防災空間(公園)を整備する。 市内のコミュニティバスのダイヤ改正等により国府宮駅以外からの公共交通アクセス強化を図る。 	<p>■基幹事業</p> <ul style="list-style-type: none"> 道路:アクセス市道整備(県道一宮清洲線) 道路:アクセス市道整備(市道00-004号線、市道3375号線) 道路:市道3459号線、市道3021号線 道路:市道00-213号線 道路(地方都市リノベーション事業):市道00-213号線 道路:市道3448号線 道路(地方都市リノベーション事業):市道3448号線 道路:市道00-138号線 道路(地方都市リノベーション事業):市道00-138号線 道路:県道一宮清洲線 道路(地方都市リノベーション事業):県道一宮清洲線 公園:街区公園 公園(地方都市リノベーション事業):街区公園 地域生活基盤施設(駐車場):公共駐車場 地域生活基盤施設(地域防災施設)(地方都市リノベーション事業):耐震性貯水槽 地域生活基盤施設(情報板)(地方都市リノベーション事業):案内板 高質空間形成施設(カラー舗装):歩道(市道00-007号線、市道2125号線、県道一宮清洲線) 高質空間形成施設(カラー舗装):歩道(市道3021号線) 高質空間形成施設(カラー舗装)(地方都市リノベーション事業):歩道(市道3021号線) 高質空間形成施設(照明施設):照明施設 高質空間形成施設(照明施設)(地方都市リノベーション事業):照明施設 地方都市リノベーション推進施設(医療施設)(市民病院) <p>□提案事業</p> <ul style="list-style-type: none"> 地域創造支援事業:市民病院整備事業(用地費) <p>○関連事業</p> <ul style="list-style-type: none"> 公共下水道整備事業(調整池) コミュニティバス運行強化
<p>○公共交通機関の乗り継ぎ改善や国府宮周辺の施設への人、自転車の移動空間の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> 国府宮駅で行われているバリアフリー化と連携し、新たに整備される市民サービス拠点へ連続する歩行者・自転車動線の整備を行う。また、市民会館北の県道一宮清須線から始まる国府宮神社参道を活かすようなネットワーク形成を強化するため、この参道の修景等整備を行う。 国府宮駅や公共公益施設、国府宮神社等につながる照明灯の配置を促進し、夜間の防犯性を高めるなど、安心して移動できる空間を整備する。 国府宮駅周辺に点在する駐輪場をわかりやすくする等の配慮を行い、さらに将来的に集約化して整備していく方策等を検討する。 	<p>■基幹事業</p> <ul style="list-style-type: none"> 道路:アクセス市道整備(県道一宮清洲線) 道路:アクセス市道整備(市道00-004号線、市道3375号線) 道路:市道3459号線、市道3021号線 道路:市道00-213号線 道路(地方都市リノベーション事業):市道00-213号線 道路:市道3448号線 道路(地方都市リノベーション事業):市道3448号線 道路:市道00-138号線 道路(地方都市リノベーション事業):市道00-138号線 道路:県道一宮清洲線 道路(地方都市リノベーション事業):県道一宮清洲線 公園:街区公園 公園(地方都市リノベーション事業):街区公園 地域生活基盤施設(情報板)(地方都市リノベーション事業):案内板 高質空間形成施設(カラー舗装):歩道(市道00-007号線、市道2125号線、県道一宮清洲線) 高質空間形成施設(カラー舗装):歩道(市道3021号線) 高質空間形成施設(カラー舗装)(地方都市リノベーション事業):歩道(市道3021号線) 高質空間形成施設(照明施設):照明施設 高質空間形成施設(照明施設)(地方都市リノベーション事業):照明施設 <p>○関連事業</p> <ul style="list-style-type: none"> 国府宮駅バリアフリー化工事 修景整備 駐輪場集約化促進事業 コミュニティバス運行強化 中大通線整備

○中心市街地およびその周辺地区の住民のまちづくり意識等の活性化

・市民病院跡地の有効利用等まちなか再生に向けた、行政と市民によるまちづくり計画の策定を推進する。

・都市計画マスタープランの重点地区を中心とする地域で、地域住民による将来像の検討や新たな市街地の整備を目指した、まちづくり組織の結成に向けた住民勉強会等の活動を継続する。

■基幹事業

・公園：街区公園

・公園（地方都市リノベーション事業：街区公園）

○関連事業

・住民によるまちづくり活動支援（稲島東、小正地区まちづくり勉強会）

・修景整備

・病院跡地利用計画調査（市街地再開発事業等）

事業実施における特記事項

【市民病院の移転に関連するスケジュール】

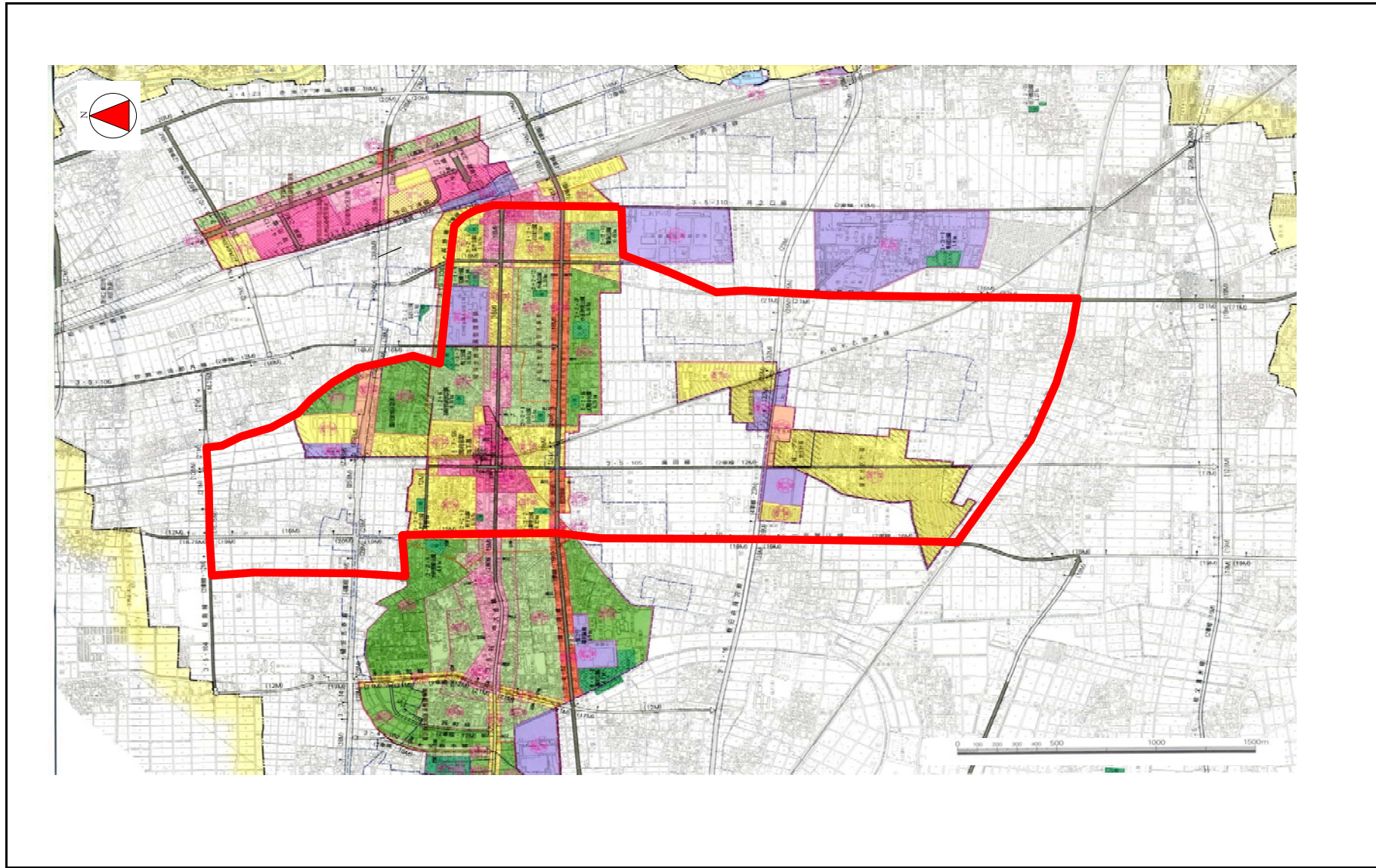
平成22年12月基本構想策定～平成24年度本体工事着工～平成26年度秋新市民病院開院

平成26年度以降現市民病院解体～跡地利用計画

平成28年2月

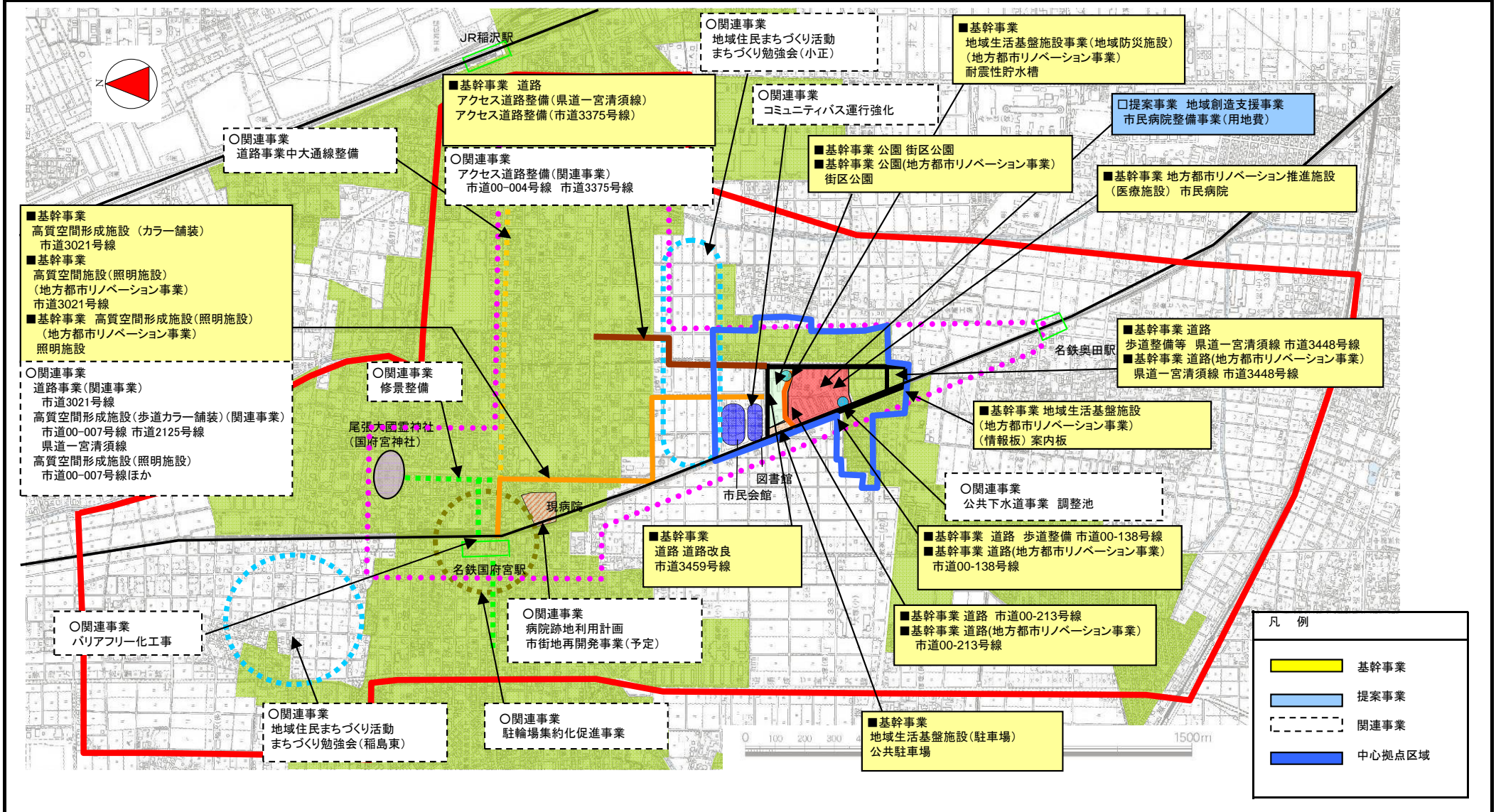
都市再生整備計画の区域

稲沢東部地区(愛知県稲沢市)	面積	640 ha	区域	長東町地内ほか
----------------	----	--------	----	---------



稲沢東部地区(愛知県稲沢市) 整備方針概要図

目標	まちなかの公共公益施設の再編による拠点機能強化を図り、これを活かした国府宮の中心市街地の拡大を推進する	代表的な指標	市民会館・中央図書館利用頻度	(回/人・年)	3.47	(平成20年度)	→	3.51	(平成27年度)
			市民病院利用頻度	(回/人・年)	1.32	(平成21年度)	→	1.90	(平成27年度)
			歩行空間整備率	(%)	30	(平成22年度)	→	47	(平成27年度)
			まちづくり組織の団体数	(団体)	0	(平成22年度)	→	3	(平成27年度)



	基幹事業
	提案事業
	関連事業
	中心拠点区域